



平成 17 年 11 月 7 日

各 位

上 場 会 社 名	ニッシン債権回収株式会社
代 表 者	代表取締役社長 天 野 量 公 (東証マザーズ コード番号:8426)
問 合 せ 先	経営企画部長 山 口 達 也
電 話 番 号	(代表) 0 3 - 5 3 2 6 - 3 9 7 1

平成 18 年 3 月期(第 5 期)の中間配当増配及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 17 年 11 月 7 日開催の取締役会において、平成 18 年 3 月期の 1 株当たりの中間配当金の増配及び期末の 1 株当たり配当予想について、下記のとおり決議しましたのでお知らせいたします。

記

1. 中間配当の増配および期末配当予想修正の理由

本日発表の「平成 18 年 3 月期中間決算短信(連結)」に記載のとおり、連結中間業績について概ね前回発表の予想数値通りの結果となり、通期業績につきましても順調に推移する見通しであることによります。

2. 平成 18 年 3 月期(平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)中間配当の増配及び期末配当予想修正の内容

	中間期	期末	年間
前回予想(平成 17 年 8 月 4 日)	750 円 00 銭	375 円 00 銭	1,125 円 00 銭
今 回 修 正	1,000 円 00 銭	500 円 00 銭 (予想)	1,500 円 00 銭
(ご参考)前期の 1 株当たり配当金実績		1,000 円 00 銭	1,000 円 00 銭

ご参考

当社は平成 17 年 5 月 20 日付で株式分割（1：2）を実施しており、また平成 17 年 11 月 21 日付で株式分割（1：2）することを決定しておりますので、比較のしやすいように平成 17 年 9 月末時点の発行済株式数を基準として、株式分割に伴う希薄化を修正・調整した数値に表示しますと以下のとおりとなります。

・修正後の数値

	中間期	期末	年間
前回予想（平成 17 年 8 月 4 日）	750 円 00 銭	750 円 00 銭	1,500 円 00 銭
今回修正	1,000 円 00 銭	1,000 円 00 銭 （予想）	2,000 円 00 銭
（ご参考）前期の 1 株当たり配当金実績		500 円 00 銭	500 円 00 銭

3. 将来予測に関する記述について

本資料には、当社グループの意図、信念、現在及び将来の予測、または連結、個別の業績、財務状況に関する経営陣の意図、信念、現在及び将来の予測に関する記述が収録されております。記載されている歴史的事実以外の将来に関するすべての記述につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予測であります。かかる将来予測に関する記述は、将来の業績を保証するものではなく、潜在的なリスクや不確実性を伴うものであり、実際の業績は様々な要因により将来予測に関する記述とは大きく異なる可能性がありますのでご注意ください。

実際の業績に影響を与える潜在的なリスクや不確実性を伴う要因には、以下のようなものが含まれます。

- ・ 日本国内の経済環境の回復に伴う不良債権の流動化市場の収縮
- ・ 競争激化による特定金銭債権の買取価格の水準の高騰及び受託手数料の低下による利益率の下落
- ・ 回収期間の長期化による収益性の悪化
- ・ 債権管理回収業に関する特別措置法の改正
- ・ 好条件での資金調達先の有無及び金融政策等の変更による影響
- ・ 親会社である(株)ニッシンの事業戦略及び経営成績等
- ・ 当社の利用する情報、基幹システム及びネットワークシステムの信頼性

ただし、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではなく、リスクや不確実な要素には、将来の出来事から発生する重要かつ予測不可能な影響等によって、新たなリスクや不確実な要素が発生する可能性があります。

以上